

外国人労働者問題資料集

最近、中小企業等における人手不足問題を契機に、外国人労働者問題について様々な議論がなされているが、その受入れが我が国の経済・社会にどのような影響をもたらすのか、基本的事実認識を出来る限り共通にして、議論を進め

る必要がある。

本資料集は、平成2年6月の出入国管理及び難民認定法と職業安定法の一部改正を機に、諸資料を体系的に収集・整理したものである。

<担当>

・ 齊藤幹雄 (財)雇用開発センター
研究調査課長

目次

- 第I章 外国人労働者等の実態
 - 第1節 外国人労働者の入国と在留の状況
 - 第2節 外国人労働者の就労実態
 - 第3節 日系人の就労状況
 - 第4節 留学生の一般企業等への就職の状況
 - 第5節 不法就労者の状況
 - 第6節 外国人労働者問題に関する世論調査の結果
- 第II章 外国人労働者対策
 - 第1節 外国人労働者問題に関する我が国の基本方針
 - 第2節 入国管理行政の対応

第3節 労働行政の対応

第III章 国際協力

- 第1節 我が国の対外直接投資
- 第2節 我が国の政府開発援助(ODA)の状況
- 第3節 外国人研修生の受入れ

第IV章 外国人労働者問題に関する検討の状況

- 第1節 外国人労働者問題に関する各界の提言等一覧
- 第2節 労使団体の主要提言の概要
- 第3節 関係審議会の主な検討結果の概要

第V章 外国人雇用に関するQ&A

第VI章 外国人雇用管理事例集